

科 目 名
英 語 II English II

1年 後期 2単位 選択

橋 本 春 男

概 要

大学で専門科目を学ぶ際には、英語の文献に触れる機会も多いため、高校までに学習した英文法の十分な理解が必要である。本講義では、英語 I と同様に既習の文法事項を復習しながら、英語の基礎的なリーディング・スキルとライティング・スキルの習得を目指す。また、学期中に合計 8 回の単語テストを実施し、TOEIC 等の資格試験に対応できる語彙力を養成する。受講者は積極的な授業参加が求められる。

目 標

本講義の目的は、既習の文法事項を理解した上で、やや難解な英文の書き換え、和文英訳、英文和訳が出来るようになることである。

授業計画

- 第1回：形容詞・副詞(1)
形容詞・副詞の働きを理解し、基礎的な練習問題を解く。
- 第2回：形容詞・副詞(2)
形容詞・副詞に関する発展的な練習問題を解く。
- 第3回：比較(1)
比較の働きを理解し、基礎的な練習問題を解く。
- 第4回：比較(2)
比較に関する発展的な練習問題を解く。
- 第5回：不定詞(1)
不定詞の働きを理解し、基礎的な練習問題を解く。
- 第6回：不定詞(2)
不定詞に関する発展的な練習問題を解く。
- 第7回：分詞(1)
分詞の働きを理解し、基礎的な練習問題を解く。
- 第8回：分詞(2)
分詞に関する発展的な練習問題を解く。
- 第9回：動名詞(1)
動名詞の働きを理解し、基礎的な練習問題を解く。
- 第10回：動名詞(2)
動名詞に関する発展的な練習問題を解く。
- 第11回：関係詞(1)
関係詞の働きを理解し、基礎的な練習問題を解く。
- 第12回：関係詞(2)
関係詞に関する発展的な練習問題を解く。
- 第13回：仮定法(1)
仮定法の働きを理解し、基礎的な練習問題を解く。
- 第14回：仮定法(2)
仮定法に関する発展的な練習問題を解く。
- 第15回：定期試験

授業方法

授業の形式としては、まず重要事項の説明を行なった上で、練習問題の演習を行ない、その後解答、解説を実施する。また、授業のはじめに単語テストを行なう。

学習到達度の評価

- ① 定期試験と小テストにより行なう。
- ② 授業最終回に学習到達度の自己評価を行なう。

評価方法

定期試験（60点）、単語テスト（20点）、および小テストを中心とした平常点（20点）で評価する。60点に満たなければ再試験を実施する。

教 材

教科書：佐藤哲三（他）著、Let's Enjoy English 大学生のための総合英語（南雲堂）